

2026年度 解体工事に関する事故情報②

2026年4月9日

公益社団法人全国解体工事業団体連合会
事務局

発生日時 2026年4月7日 午後4時30分頃

発生場所 神奈川県川崎市のJFE スチール東日本製鉄所

状況 高さ30メートルほどあるクレーンの解体工事の足場が崩れ、男性作業員5人が転落する事故があり、このうち3人が死亡、1人の行方が分からなくなっている。
現場では、船の荷物を移動するクレーンを解体する作業が行われていて、作業していた10代から40代の男性5人が転落したという。クレーンの高さは地上30メートルほどだったとみられ、クレーンの先にあったおよそ500トンのおもりが落下し、その拍子で足場が崩落したという。転落した作業員のうち、4人が地上で発見され、うち3人が意識不明の重体で搬送されたが、7日夜、3人の死亡が確認された。まだ1人の行方が分かっておらず、敷地に隣接した海に転落した可能性もあるということで、警察などが8日午前から捜索を再開するとともに、業務上過失致死傷の疑いも視野に現場の状況を詳しく調べている。

その後の情報で、崩落の原因となったとみられるおもりの上には作業員5人全員がいて、重機を使ってコンクリートを削る作業をしていたということである。